

## 株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
- 定時株主総会 毎年6月
- 基準日 定時株主総会 3月31日  
期末配当 3月31日  
中間配当 9月30日
  
- 株主名簿管理人 その他必要がある場合、あらかじめ公告する一定の日  
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号  
(お問い合わせ先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
電話 0120-094-777 (通話料無料)
- 同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店  
株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。  
電話 (通話料無料)  
0120-244-479 (本店証券代行部)  
0120-684-479 (大阪証券代行部)  
インターネットホームページ  
<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>
  
- 単元未満株式の買取請求 単元未満株式の買取りは上記の株主名簿管理人事務取扱場所および取次所で受け付けております。(株券保管振替制度をご利用の方は、お取引証券会社へお申し出ください。)
  
- 公告方法 電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。  
(<http://www.teikokudenki.co.jp/>)

当社に関する情報はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.teikokudenki.co.jp/>



株式会社 帝国電機製作所

〒679-4395 兵庫県たつの市新宮町平野60番地  
TEL 0791-75-0411

株主のみなさまへ

第104期 中間報告書

平成19年4月1日から平成19年9月30日まで



株式会社 帝国電機製作所

# 完全無漏洩技術でリードする キャンドモータポンプの世界シェアトップ企業です。



当社は、様々な産業分野に欠かせないキャンドモータポンプのトップメーカーとして、世界シェア約40%、国内シェア約60%と圧倒的な優位性を保持しています。テイコク独自のオンリーワンの技術力は、石油化学プラントやJR新幹線、原子力発電所など「漏れてはいけない」様々な分野で評価され、高い採用実績を誇っています。



## 当中間連結会計期間は、主力事業が好調に推移し、増収増益となりました。

当中間連結会計期間における世界経済は、米国でのサブプライムローン問題をきっかけとした世界的な信用収縮懸念等の不安定要因があったものの、アジアでは中国を始めとして高い経済成長を継続し、全体としては概ね拡大基調を維持しました。また、わが国経済は、米国景気の減速懸念や原油・原材料価格の高騰など不安定要因があったものの、企業部門の旺盛な設備投資や家計部門の消費拡大を背景に、緩やかな成長を継続しました。

このような状況の中で、当社グループは「一致団結～再チャレンジ100～」をスローガンに、単体での受注100億円達成を目標に、従業員一同一致団結して取り組んでまいりました。また、前連結会計年度に引き続き積極的な海外戦略を展開し、北米でのキャンドモータポンプ市場の拡大を目指した米国子会社TEIKOKU USA INC.の営業力強化、中国子会社大連帝国キャンドモータポンプ有限公司の営業力強化・管理体制の拡充等を推進してまいりました。

また一方、国内においてはユーザーとの継続的な信頼関係の強化に努め、市場および顧客ニーズを収集した提案型営業を展開するとともに、原価低減、技術開発、品質向上、生産性向上、サービス体制拡充等経営体質の強化に努めてまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の業績は、主力のポンプ

事業が国内市場・海外市場とも好調に推移したことを主因に、売上高は82億45百万円（前年同期比11億46百万円増加、16.2%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は8億23百万円（同55百万円増加、7.3%増）、経常利益は8億38百万円（同66百万円増加、8.6%増）、中間純利益は5億10百万円（同1億10百万円増加、27.7%増）となりました。

今後とも株主の皆様のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年12月



代表取締役社長 宮地國雄

### 平成19年度中間連結業績

当中間連結会計期間の業績は、主力のポンプ事業が国内市場・海外市場とも好調に推移したことを主因に、売上高は82億45百万円（前年同期比11億46百万円増加、16.2%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は8億23百万円（同55百万円増加、7.3%増）、経常利益は8億38百万円（同66百万円増加、8.6%増）、中間純利益は5億10百万円（同1億10百万円増加、27.7%増）となりました。

### 今期の見通し

今後の見通しにつきましては、内需については主に石油化学業界向けの設備投資やメンテナンス需要、外需については主に米国市場での石油化学プラント向け需要やBRICs等でのインフラ整備に関わる需要等、内外需とも堅調に推移することが予想されます。しかしながら、原材料価格の高騰や米国経済の減速懸念など、当社を取り巻く環境は予測を許さない状況にあります。

このような市場環境のなか、通期の業績予想（連結）について

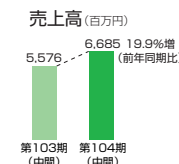
平成19年度中間連結業績			
	平成19年度中間期 (H19.4.1~H19.9.30)	前中間期 (H18.4.1~H18.9.30)	対前年同期 増減率
	(千円)	(千円)	
売上高	8,245,907	7,099,215	16.2%増
営業利益	823,339	767,406	7.3%増
経常利益	838,713	772,394	8.6%増
中間純利益	510,875	400,100	27.7%増

は、売上高は166億39百万円（前期比9.4%増）、営業利益は18億81百万円（同8.4%増）、経常利益は18億76百万円（同4.4%増）、当期純利益は12億21百万円（同18.2%増）を見込んでおります。

### ポンプ事業

ポンプ事業は、主力製品であるケミカル機器モータポンプが国内外の石油化学業界の活発な設備投資等により堅調に増加しました。その結果、売上高は66億85百万円（前年同期比11億8百万円増加、19.9%増）、連結売上高に占める割合は81.1%となりました。

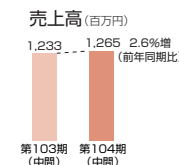
また、営業利益は原材料価格の高騰等がありましたが、売上増の結果、7億37百万円（同36百万円増加、5.2%増）となりました。



### 電子部品事業

電子部品事業は、自動車用電装品の電子機器ユニットの国内外での需要が堅調に推移したため、売上高は12億65百万円（同32百万円増加、2.6%増）、連結売上高に占める割合は15.3%となりました。

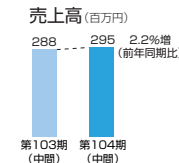
また、営業利益は63百万円（同2百万円増加、4.5%増）となりました。



### その他事業

その他事業は、熱交換器等の売上が好調であったことから売上高は2億95百万円（同6百万円増加、2.2%増）、連結売上高に占める割合は3.6%となりました。

また、営業利益は生産性の向上を主因に21百万円（同16百万円増加、338.8%増）となりました。



## トピックス Topics

### 「INCHEM TOKYO 2007」に出展

平成19年11月6日から9日までの4日間、東京ビッグサイトにて開催されました「INCHEM TOKYO 2007」に当社製品を出展しました。今回は当社の新製品でありますDCキャンドモータかくはん機とマイクロバブルエアレータをメインに展示し、業界関係者から大きな反響を得ることが出来ました。

開催期間中は多数の方にご来場いただきまして、誠にありがとうございました。



### テイコク技術開発センターおよび上月電装㈱新工場、来年竣工予定

テイコク技術開発センターおよび当社の100%出資子会社であります上月電装㈱の新工場が来年竣工予定となっております。

帝国電機グループの更なる発展のために活躍が期待されています。



### 小学生のための科学学習体験ツアーを実施

西播磨地域の小学生を対象とした「小学生のための科学学習体験ツアー」も今回で3回目となりました。企業の社会的責任の一環として、教育支援の立場から始まった企画ですが、おかげさまで毎回好評を得ることが出来、毎年の恒例行事となりつつあります。「未来ある子供たちに少しでも科学に興味を持ってもらえたら」と願っています。



■ 中間連結貸借対照表

科目	(単位：千円)		
	前中間期 (平成18年9月30日現在)	当中間期 (平成19年9月30日現在)	前期 (平成19年3月31日現在)
<b>(資産の部)</b>			
流動資産	9,476,381	11,464,625	9,823,237
現金及び預金	1,721,006	2,289,103	1,616,063
受取手形及び売掛金	5,114,780	5,825,655	5,326,131
たな卸資産	2,225,644	2,842,583	2,425,542
繰延税金資産	315,156	350,406	362,499
その他	242,017	270,659	223,641
貸倒引当金	△142,225	△113,782	△130,640
固定資産	5,123,036	5,834,920	5,408,292
有形固定資産	3,814,570	4,233,199	3,823,500
建物及び構築物	1,620,630	1,585,372	1,587,658
機械装置及び運搬具	877,331	1,080,983	865,822
土地	1,130,398	1,370,594	1,126,385
建設仮勘定	64,201	55,574	115,350
その他	122,009	140,673	128,283
無形固定資産	12,825	11,975	12,191
その他	12,825	11,975	12,191
投資その他の資産	1,295,640	1,589,745	1,572,601
投資有価証券	1,082,348	1,406,308	1,357,612
長期貸付金	27,826	21,790	25,739
繰延税金資産	77,371	84,974	80,279
その他	139,688	108,272	140,564
貸倒引当金	△31,594	△31,600	△31,594
<b>資産合計</b>	<b>14,599,418</b>	<b>17,299,545</b>	<b>15,231,530</b>

※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

科目	(単位：千円)		
	前中間期 (平成18年9月30日現在)	当中間期 (平成19年9月30日現在)	前期 (平成19年3月31日現在)
<b>(負債の部)</b>			
流動負債	4,467,576	4,208,307	4,537,528
支払手形及び買掛金	1,738,553	2,260,548	1,704,420
短期借入金	1,058,331	100,803	775,663
一年以内償還予定社債	80,000	80,000	80,000
一年以内返済予定長期借入金	206,573	151,225	193,966
未払法人税等	328,278	302,953	459,580
繰延税金負債	32,490	43,968	36,474
製品保証等引当金	17,378	15,913	17,151
賞与引当金	393,691	432,046	431,168
役員賞与引当金	13,000	15,000	26,000
その他	599,278	805,847	813,103
固定負債	1,314,551	1,061,044	1,202,382
社債	80,000	—	40,000
長期借入金	163,583	18,001	79,862
繰延税金負債	35,717	120,078	88,926
退職給付引当金	822,363	813,079	805,062
役員退職慰労引当金	130,776	49,336	136,985
その他	82,110	60,548	51,545
<b>負債合計</b>	<b>5,782,127</b>	<b>5,269,352</b>	<b>5,739,911</b>
<b>(純資産の部)</b>			
株主資本	8,411,526	11,395,977	8,957,892
資本金	1,101,303	2,116,823	1,101,303
資本剰余金	889,094	1,904,614	889,094
利益剰余金	6,429,711	7,383,332	6,976,136
自己株式	△8,582	△8,792	△8,641
評価・換算差額等	405,763	634,215	533,726
その他有価証券評価差額金	357,095	440,721	426,879
為替換算調整勘定	48,667	193,494	106,847
<b>純資産合計</b>	<b>8,817,290</b>	<b>12,030,193</b>	<b>9,491,619</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>14,599,418</b>	<b>17,299,545</b>	<b>15,231,530</b>

■ 中間連結損益計算書

科目	(単位：千円)		
	前中間期 (平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで)	当中間期 (平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)	前期 (平成18年4月1日から 平成18年3月31日まで)
売上高	7,099,215	8,245,907	15,214,714
売上原価	4,563,103	5,266,992	9,661,734
売上総利益	2,536,112	2,978,914	5,552,980
販売費及び一般管理費	1,768,705	2,155,575	3,817,513
営業利益	767,406	823,339	1,735,466
営業外収益	48,765	60,166	128,747
営業外費用	43,777	44,792	66,710
経常利益	772,394	838,713	1,797,502
特別利益	1,778	84,521	6,165
特別損失	3,838	1,980	13,730
税金等調整前中間(当期)純利益	770,334	921,255	1,789,937
法人税、住民税及び事業税	372,134	373,182	804,204
法人税等調整額	△1,901	37,196	△47,192
<b>中間(当期)純利益</b>	<b>400,100</b>	<b>510,875</b>	<b>1,032,925</b>

※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■ 中間連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)

科目	(単位：千円)		
	前中間期 (平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで)	当中間期 (平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)	前期 (平成18年4月1日から 平成18年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	149,499	155,077	873,387
投資活動によるキャッシュ・フロー	△498,402	△566,839	△830,203
財務活動によるキャッシュ・フロー	477,501	1,072,606	△43,782
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,986	10,461	33,876
現金及び現金同等物の増加額	139,585	671,305	33,278
現金及び現金同等物の期首残高	1,548,973	1,582,252	1,548,973
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	1,688,559	2,253,557	1,582,252

※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■ 中間連結株主資本等変動計算書

当中間期 (平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

(単位：千円)

	株主資本					評価・換算差額等			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月31日 残高	1,101,303	889,094	6,976,136	△8,641	8,957,892	426,879	106,847	533,726	9,491,619
中間連結会計期間中の変動額									
新株の発行	1,015,520	1,015,520			2,031,040				2,031,040
剰余金の配当			△103,679		△103,679				△103,679
中間純利益			510,875		510,875				510,875
自己株式の取得				△150	△150				△150
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					—	13,842	86,647	100,489	100,489
中間連結会計期間中の変動額合計	1,015,520	1,015,520	407,195	△150	2,438,085	13,842	86,647	100,489	2,538,574
平成19年9月30日 残高	2,116,823	1,904,614	7,383,332	△8,792	11,395,977	440,721	193,494	634,215	12,030,193

※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■ 貸借対照表

科目	前中間期 (平成18年9月30日現在)	当中間期 (平成19年9月30日現在)	前期 (平成19年3月31日現在)
<b>(資産の部)</b>			
流動資産	7,447,235	8,990,095	7,485,447
現金及び預金	1,093,029	1,599,180	865,428
受取手形	632,485	800,896	698,579
売掛金	3,334,891	3,671,438	3,507,337
たな卸資産	1,360,432	1,699,766	1,449,862
繰延税金資産	227,454	251,203	265,218
その他	799,842	968,510	699,922
貸倒引当金	△900	△900	△900
固定資産	4,875,600	5,157,945	5,170,591
有形固定資産	2,361,854	2,398,274	2,391,973
建物	876,873	835,288	845,211
機械及び装置	347,072	430,992	357,428
土地	899,464	894,270	895,452
建設仮勘定	64,201	50,307	113,487
その他	174,241	187,415	180,393
無形固定資産	8,630	7,189	7,748
投資その他の資産	2,505,115	2,752,481	2,770,869
投資有価証券	1,057,090	1,367,967	1,326,035
関係会社株式	562,756	562,756	562,756
関係会社出資金	773,657	773,657	773,657
その他	183,219	119,708	180,029
貸倒引当金	△71,609	△71,609	△71,609
<b>資産合計</b>	<b>12,322,835</b>	<b>14,148,041</b>	<b>12,656,039</b>

※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

科目	前中間期 (平成18年9月30日現在)	当中間期 (平成19年9月30日現在)	前期 (平成19年3月31日現在)
<b>(負債の部)</b>			
流動負債	3,234,253	2,566,204	3,316,855
支払手形	835,950	1,046,586	889,747
買掛金	316,435	374,732	328,178
短期借入金	900,000	—	650,000
一年以内償還予定社債	80,000	80,000	80,000
一年以内返済予定長期借入金	110,800	92,638	112,219
未払法人税等	233,210	158,223	230,272
製品保証等引当金	17,378	15,913	17,151
賞与引当金	266,093	293,790	287,280
役員賞与引当金	13,000	15,000	26,000
その他	461,386	489,320	696,005
固定負債	993,296	803,329	928,527
社債	80,000	—	40,000
長期借入金	94,686	673	37,868
長期未払費用	52,810	53,091	51,545
繰延税金負債	30,878	119,767	81,537
退職給付引当金	604,144	580,460	580,590
役員退職慰労引当金	130,776	49,336	136,985
<b>負債合計</b>	<b>4,227,549</b>	<b>3,369,534</b>	<b>4,245,382</b>
<b>(純資産の部)</b>			
株主資本	7,745,200	10,351,712	7,994,129
資本金	1,101,303	2,116,823	1,101,303
資本剰余金	889,094	1,904,614	889,094
資本準備金	889,094	1,904,614	889,094
利益剰余金	5,763,385	6,339,067	6,012,373
利益準備金	145,275	145,275	145,275
その他利益剰余金	5,618,109	6,193,791	5,867,098
固定資産圧縮積立金	210,744	205,772	208,258
別途積立金	4,411,000	4,711,000	4,411,000
繰越利益剰余金	996,365	1,277,018	1,247,839
自己株式	△8,582	△8,792	△8,641
評価・換算差額等	350,085	426,794	416,527
その他有価証券評価差額金	350,085	426,794	416,527
<b>純資産合計</b>	<b>8,095,286</b>	<b>10,778,506</b>	<b>8,410,656</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>12,322,835</b>	<b>14,148,041</b>	<b>12,656,039</b>

■ 損益計算書

科目	前中間期 (平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで)	当中間期 (平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)	前期 (平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで)
売上高	4,117,100	4,626,680	8,671,366
売上原価	2,737,495	3,210,108	5,833,387
売上総利益	1,379,604	1,416,572	2,837,978
販売費及び一般管理費	980,521	1,104,690	2,017,212
営業利益	399,082	311,881	820,766
営業外収益	276,858	385,766	365,373
営業外費用	24,517	52,569	40,042
経常利益	651,422	645,078	1,146,097
特別利益	656	1,975	1,260
特別損失	538	601	9,425
税引前中間(当期)純利益	651,541	646,452	1,137,932
法人税、住民税及び事業税	238,264	170,853	421,786
法人税等調整額	△3,777	45,226	△36,295
<b>中間(当期)純利益</b>	<b>417,054</b>	<b>430,372</b>	<b>752,442</b>

※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■ 株主資本等変動計算書

当中間期(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

(単位：千円)

	株主資本							自己株式	株主資本合計	評価・換算差額等 その他有価証券 評価差額金	純資産 合計
	資本金	利益剰余金			利益剰余金合計	自己株式	株主資本合計				
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金							
	資本準備金	利益準備金	固定資産 圧縮積立金	別途 積立金	繰越利益 剰余金	自己株式	株主資本合計	評価・換算差額等 その他有価証券 評価差額金	純資産 合計		
平成19年3月31日 残高	1,101,303	889,094	145,275	208,258	4,411,000	1,247,839	6,012,373	△8,641	7,994,129	416,527	8,410,656
中間会計期間中の変動額											
新株の発行	1,015,520	1,015,520							2,031,040		2,031,040
中間会計期間に係る固定資産圧縮積立金取崩額				△2,485	2,485						
別途積立金の積立額				300,000	△300,000						
剰余金の配当					△103,679	△103,679			△103,679		△103,679
中間純利益					430,372	430,372			430,372		430,372
自己株式の取得								△150	△150		△150
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)										10,267	10,267
中間会計期間中の変動額合計	1,015,520	1,015,520		△2,485	300,000	29,179	326,693	△150	2,357,582	10,267	2,367,849
平成19年9月30日 残高	2,116,823	1,904,614	145,275	205,772	4,711,000	1,277,018	6,339,067	△8,792	10,351,712	426,794	10,778,506

※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■ 株式の状況 (平成19年9月30日現在)

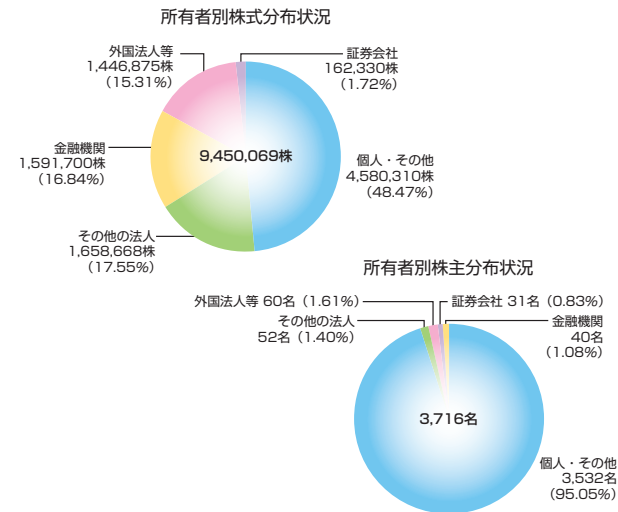
発行可能株式総数 34,600,000株  
 発行済株式の総数 9,450,069株  
 株主数 3,716名

■ 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	出資比率
三菱電機株式会社	1,143	12.10%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	395	4.18%
帝国電機製作所従業員持株会	327	3.47%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	305	3.23%
刈田耕太郎	292	3.10%
キャサリンオットーゲーエムベーハー	211	2.24%
ティナオットーゲーエムベーハー	211	2.24%
入江慶次郎	205	2.17%
江頭憲治郎	205	2.17%
株式会社三井住友銀行	205	2.17%
大阪中小企業投資育成株式会社	205	2.17%

(注) 1. 出資比率は、自己株式(10,186株)を控除して計算しております。  
 2. 比率は小数点第3位以下を四捨五入して表示しております。

■ 株式分布状況



■ 会社概要 (平成19年9月30日現在)

社名 株式会社帝国電機製作所  
 TEIKOKU ELECTRIC MFG. CO., LTD.  
 設立 昭和14年 9月12日  
 資本金 21億1,682万3,450円  
 従業員数 連結 1,182名 単体 319名  
 本社 〒679-4395  
 兵庫県たつの市新宮町平野60番地  
 Tel. 0791-75-0411 (代表)  
 ホームページ <http://www.teikokudenki.co.jp/>

■ 役員 (平成19年9月30日現在)

代表取締役社長 宮 地 國 雄  
 常務取締役 中 野 治  
 常務取締役 柴 田 直 行  
 取締役 高 橋 昇  
 取締役 其 原 章 治  
 取締役 中 村 嘉 治  
 取締役 尾 上 喜 一 郎  
 常勤監査役 刈 田 耕 太 郎  
 常勤監査役 苅 尾 耕 蔵  
 監査役 長 谷 川 克 博  
 監査役 曾 我 巖

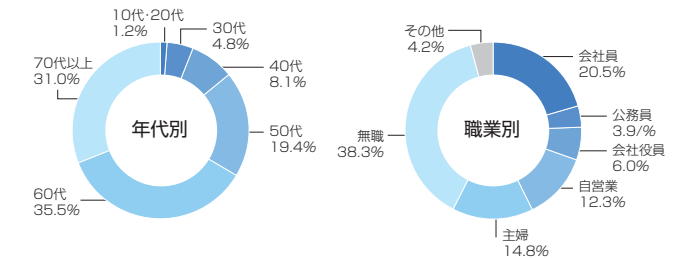
株主アンケート集計結果ご報告

このたびは株主アンケートにご協力をいただきまして誠にありがとうございました。発送総数2065名、アンケート回答数340枚、回収率16.5%の結果となりました。以下にアンケート結果と、お寄せいただいたご意見の一部をご紹介します。いただいたご意見を真摯に受け止め、今後に反映していきたいと考えております。

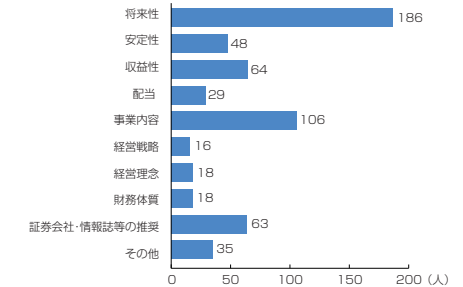
皆様より様々なご意見・感想をいただきました。

- 御社の将来性に大いに期待している。無漏洩ポンプの他にも一つ柱が欲しい。世界のシェアを独占する無漏洩ポンプのますますの発展を祈る。
- 他社の株も複数所有していますが、株主優待制度はどこもなかったもので、とても喜んでます。株主を大切に下さる会社という好印象を持ちました。
- 企業認知度が低いと思います。自信を持ってIR活動を行って欲しい。
- 確かな技術力に裏打ちされた営業戦略と基盤整備の強化を望む。M&A・TOBに対抗できる大株主ブレインの活用。世界の「帝国電機製作所」とならんことを祈ります。
- コアのポンプ事業以外の事業の比率を1/3以上に高める経営努力が必要だと思います。
- 技術部門の現状・将来計画及び製品開発を知りたい。
- 株価up良かった。オンリーワンの腕を磨いて下さい。

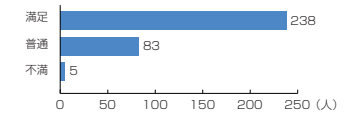
■ 回答者の属性



Q. 当社株式を購入された理由をお聞かせください。(複数回答可)



Q. 今回初めて株主優待制度を導入しましたが、満足されていますか。



Q. 当社に関して、もっとお知りになりたい情報は何ですか。(複数回答可)

